



# な か は ら

学校教育目標：

**心身ともに逞しく、主体的にねばり強く学び、思いやりのある児童の育成**

文責 校長 池田 雄一郎

## 野球しようぜ ～大谷翔平選手からのプレゼント～

1月19日（金）待ちに待っていた大谷選手からのグローブが届きました。この日を楽しみにしていた子どもたちも多く、「まだ（グローブ）来ませんか？」と尋ねてくる子もいました。グローブとともに大谷選手からの手紙も同封されており、野球への感謝と次世代の子どもたちへ夢を与えたいという気持ちが綴られていました。このことを全校放送で紹介し、6年生から順にグローブを回しました。手に取った子どもたちは、思い思いに手にはめたり、感触を確かめたりしていました。夢を与えられる人になってほしいと思います。



### 「時を守り、場を清め、礼を尽くす」

3学期始業式より（令和6年1月9日（月））

冬休みは、楽しかったですか？一人一人しっかり今年の目標を立てて頑張ろうと思っています。校長先生も今年一年中原小の子どもたちが目標達成できるようにお参りしてきました。皆さん覚えてますか？2学期の終業式で約束をした3つの約束を、『いのち』を守ること、『時間』を守ること、『きまり』を守ることでしたね。大きな事故やけががなかったことは、本当にうれしく思います。約束を守ってくれてありがとう。

さて、いよいよまとめの学期となる3学期がスタートします。何度も言いますが、中原小学校の目指す姿は、「なかはら」です。それに加えて、3学期は次のことを全員出来るようになります。「時を守り、場を清め、礼を尽くす」です。これらのことは、信用される大人になるために絶対に必要なことです。

まず、「時を守る」とは、時間を守ることです。登校時刻、授業の始まり、掃除の始まり、下校時刻などなど時間を守ってください。遅れてばかりいる人と遊びの約束ができますか？大事な仕事に遅れてくる人を信用できますか？

次に、「場を清める」とは、自分が使うすべての場所をきれいにすることです。ただの掃除ではありません。いつもピカピカできれいにしてください。何がどこにあるかわからない、ごちゃごちゃしている、そんな中では勉強も頭に入りません。挙句の果てに心まで汚くなってしまい、友達を大切にすることができません。校長先生は冬休みに発見したことがあります。それはC棟の階段です。誰がしたのかわかりませんが、階段がきれいに磨き上げられていました。学校が明るくなり、気持ちよくなりました。きっと場を清めてくれた人は心もきれいになっていると思います。本当にありがとう。

最後に「礼を尽くす」です。「礼」とは、あいさつや返事、感謝の気持ち、人の話を最後まで聞くことなどのことで、「尽くす」とは、精一杯やるということです。礼を尽くしたかどうかは、相手や周りの人が嫌な気持ちになっていないかでわかります。

集団宿泊や修学旅行に行く前に話しましたが、これらのことをしっかりやったからこそ、楽しい行事になったと思います。これから、みんながいくら勉強や運動ができて「時を守り、場を清め、礼を尽くす」ことができない人は、信用されないし、応援もされないと。だからこそ、3学期「時を守り、場を清め、礼を尽くす」ようにしてください。校長先生は、頑張っているかどうか見に行きます。

### 募金活動

1月1日能登半島を襲った大震災、始業式後すぐに計画委員会の子どもたちを中心にどんな支援ができるかを話し合い、募金活動を行うことになりました。子どもたちは自分のお年玉から困っている石川県の子どもたちのために募金していました。集まった義援金は**111,385円**となり、人吉市の福祉課を通して、日本赤十字に送ってもらいました。

福祉課の担当の方と話をした時に、豪雨災害の時の恩返しをしたいとたくさんの方が義援金を送ってくださっていると話をされました。

